

令和6年度 沖女連「健康づくりフェスティバル」 ～生活文化の中における沖縄伝統空手と本気のラジオ体操～

日時: 令和7年11月17日(日) 13時～16時

場所: 沖縄空手会館

主催:(一社)沖縄県女性連合会 支援:(公財)沖縄県保健医療福祉事業団
協力:(一社)沖縄伝統空手国指定無形文化財・ユネスコ世界遺産登録推進協議会
NPO法人 日本コンチネンス協会沖縄県支部

♥毎日家でラジオ体操しましょう♥

沖女連会長 與那覇 信子

近年、健康志向意識の高さや、平均寿命の伸長推進、沖縄県の長寿復活そして安心安全で生きがいに満ちた豊かな人生をおくる目標を踏まえ、沖縄県女性(婦人)会4団体により地域に伝わる郷土芸能(民舞を含む)と新しい演出を試みるなどの趣味を凝らした芸を披露した。又、沖縄県の伝統空手を国指定無形文化財、ユネスコ世界遺産として登録されることを願っている空手家と看護師の連携により空手の重要性を発信するとともに沖縄空手(健康技)、失禁体操、特別講師による本気のラジオ体操の実地体験を行った。

更に、小中高生によるビスタダンスやスポーツ少年団によるエイサー太鼓の演舞を行い健康リズムに繋がれた。この大会は、会費と沖縄県保健医療福祉事業団の健康づくり運動普及啓発事業の助成を受けて開催しています。令和6年度は沖縄空手会館で開催し300名余が参加し大盛況で終えた。(全国ネット配信も行いました。)



沖女連会報

でいご

発行 (一社) 沖縄県女性連合会
発行者 與那覇 信子
所在地 那覇市大道172
電話 098-884-5333
FAX 098-884-5343
メール okifuren@ac.wakwak.com
編集 広報部



元気に入場。開会します!!

米須 薫子氏
パッション屋良氏

東恩納盛男氏



那覇市女性連合会



浦添市女性連合会



宮古地区婦人連合会



オリオンビールで..アリ!カンパイ!

南部地区女性連合会



沖縄が世界に誇る空手の勇壮な演武に感動!



剛柔流 空手演武



いーま太鼓



こどもハワイアンフラ



パッション屋良氏の指導で元気に楽しく健康レク。本気のラジオ体操を学びました。



ビスタダンス・ストリートダンス (小・中・高・大学生)



令和7年度 主な事業計画(案)

月	日	事業	場所
4	27	令和7年度 沖女連定期総会	沖縄県女性連合会 会館
7	2	ナプちゃんの日	沖縄タイムス ロビー
9	24	結核予防週間街頭キャンペーン	県民広場・久茂地交差点
10	30	交通安全一斉キャンペーン	6地区
11	25~26	全国女性団体研究大会(沖縄県) 九州地区地域婦人大会(沖縄県)	沖縄コンベンションセンター 劇場棟
8年 2	28	全琉女性芸能大会	国立劇場おきなわ 大劇場



参加者全員集合!色とりどりの衣装と笑顔があふれ華やかな集合写真になりました。お疲れ様でした!

第56回女性の主張中央大会

日時:令和6年9月20日(金) 場所:琉球新報ホール



主催:一般社団法人沖縄県女性連合会・(株)琉球新報・(株)ラジオ沖縄・沖縄テレビ放送(株)

後援:沖縄県・沖縄県教育委員会

協賛:沖縄電力(株)・オリオンビール(株)・沖縄食糧(株)・沖縄ハム総合食品(株)・(公財)沖縄県畜産振興公社

女性の主張中央大会は、女性の立場から地域課題の解決に向けた考えや意見を主張することで、課題の解決や女性の地位向上を目指すことを目的に毎年開催している。今回も自分自身の体験を通し子育て、仕事、地域との関わり、環境問題等について発表した。最高賞の県知事賞を受賞した伊江村婦人会の田仁智子さんは、伊江島に移住して地域の方々との触れ合いを通し伊江島で生きていこうと決めた思いを語った。他の発表者も素晴らしい内容の発表であった。これからの活動に繋げてくれるよう期待しています。



表彰終了後



主催者挨拶



発表を待つ弁者



沖縄県知事賞受賞者:田仁智子



受賞式

第56回 女性の主張中央大会結果

沖縄県知事賞	:演題「移住地・伊江島で生きる」 伊江村婦人会 田仁 智子
教育委員会教育長賞	:演題「50代で訪れた私の青春!」 石垣市宮良婦人会 仲道 利恵
女性連合会会長賞	:演題「介護の現場に笑顔と花を」 竹富町豊原婦人会 玉元 志帆
琉球新報社長賞	:演題「女性会から広がるつながりと学び」 沖縄市女性連合会 金 末順
ラジオ沖縄社長賞	:演題「こんな居場所があったらいいのに」 北中城村女性会 屋部 望
沖縄テレビ放送社長賞	:演題「子どもから学ぶ」 宮古地区婦人連合会 漢那 真利子
畜産公社理事長賞	:演題「絵本」は世代を超えて 本部町女性連合会 仲程 亜理沙
奨励賞	:演題「子ども達に自然豊かな未来を」 南風原町女性連合会 宮城 弘子
奨励賞	:演題「英会話で子どもたちに輝きを」 宮古地区婦人連合会 砂川 ジュディー
奨励賞	:演題「次世代に繋ぐ」 久米島町女性会 町田 名保絵
奨励賞	:演題「女性会活動に関わって思うこと」 糸満市女性連合会 玉城 よしえ

次世代リーダー研修IN筑波大学 最新研究から学ぶ未来創造

日程:第1回令和6年9月21日(土)22日(日)

:第2回令和6年10月19日(土)20日(日)

場所:茨城県 筑波大学 情報メディアユニオン1階ユニオン講義室

人生100年時代、サステナブルな社会に向けて、リーダーシップを持つことの重要性を理解し多様な意見に触れる事で新たな視点を獲得し、対話を通じて気づきを得る事は大切です。中堅層が学ぶ機会が少ない中、スキルアップすることで自信を高め、挑戦するマインドや質を高めるために筑波大学の最先端研究の講義を次世代女性リーダーに提供される事になり、県内から5名派遣した。(八重瀬町:新里由紀、与那原町:瀬底奈美、沖縄市:奥間由紀江、沖縄市:渡慶次涼子、本部町:仲間里枝)

参加者報告:参加する前は筑波大学の講義が理解できるかと不安もあったが、学長はじめ多くの教授の方々から色々な分野のお話を私たちにも分かりやすく、楽しく学べるように内容が作られていました。研修後、今後の自分のためにもしっかり学んでもっと視野を広げ知識を付けたいという気持ちが生まれ、リーダーとして必要なスキルや心得を学べました。



全国女性団体連絡協議会
次世代リーダー研修会in筑波大学

令和6年度 茨城女性団体連絡会 女性の集い 「学びあり、笑いあり、感動ありの、みんなのつどい」

日時:令和6年9月7日(土)10:00~14:00

場所:茨城県水戸市 ザ・ヒロサワ・シティ会館 大ホール

全国女性団体連絡協議会、櫻井よう子会長の地元で茨城女性団体連絡協議会「女性のつどい」が開催されるにあたり、全国大会の参考にねばと櫻井会長から案内があり沖縄県から6名参加した。「ニセ電話詐欺の現状と対策について」「小さな旅から見てくる日本」の基調講演があり、後半は、踊りあり、歌ありの楽しいイベントであった。また、会場ロビーでは、茨城県の地産物産品や手作り小物・婦人服が所狭しと並び、地産地消推進している事が伺えた。会場においては午前の部、午後の部と2回行われたが、どちらも1,500人収容の会場が満席になり、合計3,000人が集ったと側面した。イベント終了後は多くの方がロビーで茨城県の特産品を購入し全て完売との事だった。参加者にはお土産として水戸の人気洋菓子店の入手困難な洋菓子も配られ、櫻井会長のパフォーマンスのスケールの大きさを実感する研修でした。「第73回全国地域女性団体研究大会inおきなわ」の取り組みに活かせるようにしたいと思います。



会場ロビーにて(茨城産の物産品購入)

令和6年度 沖縄県交通安全一斉キャンペーン

沖縄県交通安全母の会は、「交通安全は我が家から」を活動の指針として交通事故防止と交通安全教育の普及に努めており、その一環として10月30日を県内一斉キャンペーンと位置づけし県内6地区で開催しています。

今年度は台風や豪雨により、北部地区、八重山地区が日程変更し実施しました。

また、北部地区においては、交通安全ハローウィン仮装パレードを予定していましたが、もとぶ文化交流センターにて、北女連会員のほか、保育園児、高校生と本部警察署員による「飲酒運転」の寸劇で広く交通安全を呼びかけ展開した。



北部地区 本部警察署10/29



中部地区 ライカム交差点(国道330号線沿い)10/30



那覇地区 県民広場10/30



南部地区 与那原警察署前10/30



宮古地区 サンエショッピングタウン宮古衣料館前10/30



八重山地区 730交差点11/11



令和6年度 九州ブロック交通ボランティア等ブロック講習会

日時：令和6年10月23日(水) 10:00~16:00 場所：福岡県中小企業振興センター

九州地区8県から30名が集まり、日頃実践している交通安全活動を発表。沖縄県からは、川平孝子(石垣市女連)、仲村渠好美(那覇市女連)、蔵岡二伊菜(宮古島地区交通安全協会)の3名が参加し、沖縄県代表として川平さんが発表しました。各県とも地域の実状に合わせた子ども達の交通安全等の見守りを実施している事がわかりました。他にも、「高齢者の事故防止について」の講義があり、高齢者は下を見て歩く傾向にあり、視野が狭くなっている。周りを見て歩くようにと注意されました。自転車のヘルメット着用の義務化、電動キックボードのヘルメット着用等は段階を得て、罰則化されるとの事。私(仲村渠)は日帰りハードな日程でしたが、色々と勉強になり充実した講習会でした。(仲村渠好美)



川平(石垣) 仲村渠(那覇) 蔵岡(宮古)

第72回全国女性団体研究大会in京都

分科と共生

～歴史ある文化を学び、多様な人が参加するまちづくり～

令和6年10月6日(木)、7日(月) 京都府民総合交流プラザ
【参加者 44名】

宜野湾市女性連合会 副会長 天久静子

ねこのても借りたいまちづくり

～京丹後「こまねこまつり」の実践から～

地域の過疎化が進み情報も少なくなり、田舎だから何もできないと思っている中、歴史や文化だけに目を向けるのではなく、日常生活のいいなあ～と思うことから「こまねこまつり」でねこにかんしてめを向け「ねこにいやされ楽しい事をやりたい、との思いから町の活性化に繋がった」

シンポジウムでは「多様な人が参加するまちづくり」をテーマに京都のこまねこまつりで外国人との共生、ダイバーシティ、いろんな人と地域で関わり活動していく中で、例えばエコノミー症候群になるほとんどが50代男性が多く、女性のボランティアは隣近所との関わりがあるが、男性は仮設住宅で過ごすことが多く結局孤独死に繋がった。このような事例がないように被災地の課題に目を向け、避難生活の学習が必要だとおもいました。



第76回 九州地区地域婦人大会(佐賀県)

全国女性団体連絡協議会九州ブロック会議

つなぐ 信じる 地域のチカラ

～誰もが安心して暮らせる社会をめざして私たちができること～

令和6年11月25日(月)～26日(火) ホテルニューオオタニ佐賀

本部町女性連合会 会長 山城幸恵

第76回九州地区地域婦人大会佐賀大会に参加しました。

1日目は第3分科会「福祉の問題」に参加しました。佐賀県武雄市婦人会より、武雄市からの委託を受け「敬老会」を企画運営していて、長年行っている行事で一大イベントであると報告がありました。

夜の情報交換会では、横笛の音色に癒され、また各県の女性(婦人)たちの明るく楽しんでいる姿に勇気をもらい、「女性(婦人)会楽しい！」を実感し、私も大いに楽しみました。

2日目、講演で、学校法人理事長を務めている内田信子氏から佐賀県伝統の織物「佐賀錦」の研究・普及に携わっている話と、佐賀県武雄市に「アジア大学(仮称)」の新設に奮闘していると報告がありました。地域を盛り上げようと活動されている女性達の姿に私も地元に戻って頑張ろうとパワーをもらった大会でした。



令和7年度に迫った「第73回全国女性団体研究大会及び 第77回九州地区地域婦人大会inおきなわ」!!

全国大会(京都府)と九州地区大会(佐賀県)において、次回開催県としてバトンを受取りました。

沖縄県会員の皆様、11月25・26日開催の沖縄県大会が盛会に行われますよう、大勢のご参加、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

沖縄県産業まつり

期日：10月25日(金)～27日(日)

場所：奥武山運動公園内



沖縄県産業まつり会場において地域の特産物や古着等を展示販売し、3R推進活動環境再生に繋げた。

(那覇市女連・南風原女連・八重瀬町女連・糸満市女連・北部地区婦連出店)

会場では大宜味村のシークワサーや女性会手作りの小物、油みそ、ムーチャー、EM石鹸の他に、家庭にある不用品等を展示販売し、地産地消やリサイクル運動の一環として、SDGs推進に努めた。令和7年度は全国大会開催にあたり出店は無しとします。



令和6年度 3Rま～る運動 環境型構築 講習会

日時：令和6年12月8日(日)午前10時～11時

場所：沖縄県女性連合会 会館1F ロビー

講座：エシカル消費、食品ロス、ダンボールコンポスト

講師：地球温暖化防止推進委員 宮城弘子氏

エシカル＝倫理的

エシカル消費とは「人や社会、地球環境に配慮した倫理的に正しい消費行動」という意味があります。環境保全の観点から私たちが出来る事を考え、「自然環境を意識して丁寧に暮らす」ために出来る事を少しずつ増やしていく事を目標に3Rま～る運動を展開した。

今回の運動はアジェンダ21県民会議の支援を受けて実施した。



リサイクル3R



エシカル消費講習



雨天であつたが早朝より消費者が詰めかけた(無農薬野菜、花蘭の提供)



編集後記

沖女連広報「でいご」277号(令和7年3月15日付)を発刊いたします。今回はイベントも多く前回の反省から写真は数多く撮り写真や原稿等は問題はありませんでしたが編集するのに苦労しました。無事発刊出来て一安心。

(鬼の編集長もパワーアップしていました)

勅使川原 雅江

季節の変わり目です。体調管理にはお気を付け下さい。令和6年度後半はイベントが続き目の回る忙しさでした。お陰様で広報紙を発刊できました事感謝いたします。来年度もご協力よろしくお願いします。

仲村渠 好美

結核予防街頭キャンペーン

結核予防推進及び複十字シール募金活動

月日：令和6年9月24日(火)

場所：県民広場・パレット久茂地交差点

県庁前広場及びパレット久茂地前において、沖縄県、那覇市、結核予防婦人会(那覇地区、南部地区)及び県立那覇高校インターアクト部の共同にて、結核予防のパンフレット等を配布すると共に結核予防の大切さのアピールを行った。南部地区女性会によるオープンセレモニーで会を盛り上げた(活動者40名)

また、ロックミュージシャン「よ～り～S」こと県の結核担当者と共に、沖縄市のライブ会場において、普及啓発、募金活動を実施した。



複十字シール運動応援LIVEの宣伝用チラシ

沖縄県知事表敬訪問

令和6年10月23日(水)

訪問者：結核予防会前田副理事長・永田事業部長

沖結婦與那覇会長・波平副会長・仲村渠副会長・諸見里事務局長

対 応：県保健医療介護部長糸数公氏 他5名



沖縄県知事表敬を行い、結核呼吸器感染症の現状を報告し協力を呼び掛けた



海邦銀行より受贈



沖縄銀行より受贈

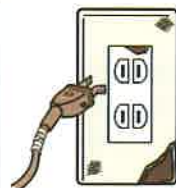


琉球銀行より受贈

海銀・沖銀・琉銀ほか多くの企業団体よりご協力を頂いております。感謝申し上げます。

チェックしましょう！ 家庭の電気安全

こんな使い方は危険です！



傷んだプラグやコンセントは使わないようにしましょう



定格容量を超えたタコ足配線はやめましょう



ぬれた手で電気器具にさわるのはやめましょう

弊協会では、電気を安心してお使いいただくために、沖縄電力㈱から委託を受けて、みなさまのお宅に4年に1度お伺いし、電気設備の安全調査を行っています。この調査では、「漏電はないか?」「分電盤に異常はないか?」などを確認します。

安全で快適な電気使用のために、電気設備の安全調査にご協力をよろしくお願いします。

この調査では料金を請求することはありません。調査を装ってお客さま宅を訪問し、調査料や修理代金などをだまし取る「ニセ調査員」による詐欺事件が発生しています。不審と思われる場合は、弊協会までご連絡ください。

電気は正しく安全に！

一般財団法人 沖縄電気保安協会

〒900-0036 那覇市西三丁目8番21号

TEL 098-866-4946(代表)